

ふるさと歴史散歩 2021.4.17 9:30~12:30

# 「目代館・お台場ツアー」編

## 1 目代館は、中世のお城跡か？

目代館には、竪堀、虎口、空堀、堀切、横曲輪、副郭と主郭の跡があり、攻撃的な防御施設が見られることから15世紀の戦国時代の館・城に見えました。北側の館(6段の小郭と3つの横曲輪)や稲荷社がある館の上(3段の平場・横曲輪)も見学しました。

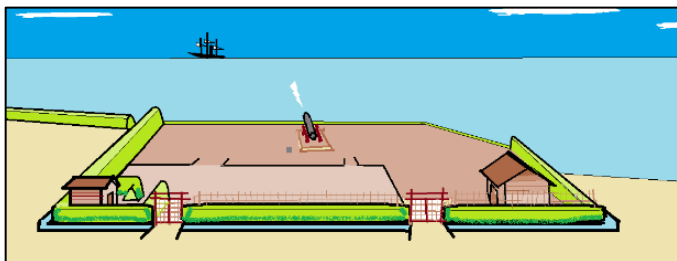
南部氏が得意とする自然な沢を利用した多郭構造の城(根城や七戸城)づくりに見え、目代館は、1457年蛸崎蔵人の乱の激戦地「音波城」かもしれません。



館から東海を望む(左稲荷社、右目代館)

## 2 六ヶ所にも「お台場」があった！？

泊地区には幕末の頃のお台場跡5か所あり、中山崎に絵図と同じ形の土塁が残っていました。



「北郡泊村中山崎大砲場測量の図より、南手の御台場の想像図



中山崎、北手の方お台場跡